

宮城県知事 殿

令和8年度内で、1社につき1回だけ申請できます。対象となる副業・兼業人材は1名のみです。

「契約の終了日から1か月を経過した日」又は「令和8年4月5日」のいずれか早い日までに提出してください【厳守】。

(申請日)

令和●年●月●日

(申請者)

(商業登記簿等から転記)

住 所	〒 123 - 4567 宮城県仙台市●●区●●町● 丁目●番●号
商号又は名称	株式会社■■■
代表者職氏名	代表取締役 ■■■ ■■■
電 話 番 号	000-000-0000
担 当 者 氏 名	●●課 ■■■
メールアドレス	aaaa@pref.miyagi.lg.jp

令和7年度副業・兼業人材活用助成金事業補助金交付申請書（兼実績報告書）

標記補助金の交付を受けたいので、副業・兼業人材活用助成金事業補助金交付要綱第5の規定により、下記のとおり申請します。

1 補助事業の期間（雇用又は業務委託契約の期間）

始期	令和●年●月●日
終期	令和●年●月●日

※ 灰色の欄には入力しないでください。
(自動計算)

令和8年4月1日以降も契約が継続する場合は、「令和8年3月31日」と記載してください。
(令和7年度に係る補助であるため)

2 副業・兼業人材の氏名等

氏名	■■■ ■■■
住所	△△市△△町〇ー〇 (住民票より転記)
所属等	株式会社●● ●●課●●グループ (履歴書・職務経歴書から転記)

3 交付申請額

金	31,000	円
---	--------	---

4 交付申請額の積算

(1) 補助事業経費（租税公課を除く交通費・宿泊費） ※経路等を6に、宿泊先等を7に記載のこと。	62,260	円
(2) ①×1／2（千円未満切り捨て）	31,000	円
(3) 補助金の上限額	100,000	円
(4) 交付申請額	31,000	円

5 副業・兼業人材に対して宿泊費・交通費を支払ったことを証明する書類

☒ 公共交通機関・宿泊施設が発行した、「当社を宛先とする」交通費・宿泊費に係る領収書
☐ 副業・兼業人材から提出を受けた、「当社を宛先とする」交通費・宿泊費に係る請求書及び領収書
☐ その他 ()

6 経路等（交通費）

上記5の書類で、確認できる必要があります（降車地も同様）

日付	公共交通機関 の名称	往復 の別	乗車地 (駅名等)	降車地 (駅名等)	金額	
					(消費税込み)	(消費税抜き)
令和7年● 月●日	東北新幹線	☒ 片道 ☐ 往復	東京	仙台	11,210	10,190
令和7年▲ 月▲日	東北新幹線	☒ 片道 ☐ 往復	仙台	東京	11,210	10,190
令和7年■ 月■日	東北新幹線	☒ 片道 ☐ 往復	東京	仙台	11,210	10,190
令和7年○ 月○日	東北新幹線	☒ 片道 ☐ 往復	仙台	東京	11,210	10,190
		☐ 片道 ☐ 往復	消費税込みの金額÷1.1(小 数点以下切捨)となります。			
		☐ 片道 ☐ 往復				
		☐ 片道 ☐ 往復				
		☐ 片道 ☐ 往復				
		☐ 片道 ☐ 往復				
		☐ 片道 ☐ 往復				
		☐ 片道 ☐ 往復				
		☐ 片道 ☐ 往復				
		☐ 片道 ☐ 往復				
					交付申請額	40,760

7 宿泊先等（宿泊費）

ポイント利用分は、
こちらに記載。

宿泊期間		日数	宿泊施設名	所在市区町村	金額	
令和7年●月●日	から	1泊	〇〇ホテル	仙台市青葉区	総額	12,000
令和7年▲月▲日	まで				割引額	0
					入湯税	150
					宿泊税	300
		消費税	1,050			
令和7年■月■日	から	上記5の書類に入湯税・宿泊税・消費税の記載がない場合は、「総額（－割引額）」÷1.1（少数点以下切捨）を記載。			補助対象額	10,500
					総額	15,450
					割引額	200
					入湯税	150
令和7年○月○日	まで	1泊	□□旅館	仙台市青葉区	宿泊税	300
					消費税	1,345
					補助対象額	11,000
					総額	
	から	1泊			割引額	
	まで				入湯税	
					宿泊税	
					消費税	
		補助対象額	0			
					交付申請額	21,500